# 年報人類学研究第5号 2015年

目 次

<b>論 文</b> アトキンソンの「自殺の社会プロセスモデル」再考
―デュルケムの「逆倒的な方法」の観点から―・・・・・・杉尾 浩規 ( 1)
【特集 言語ゲームとしてのポリシー】
序一言語ゲームとしてのポリシー—人類学的考察—・・・・・加藤 敦典 (32) 「共生」のポリシーが支える生活世界
―スロヴァキアの民族混住地域における言語ゲームを手がかりとして― ************************************
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・神原 ゆうこ (45) 先住民というアスペクト
ーマレーシア・サバ州の先住民の語りに関する人類学的研究—・・・上田 達 (72)
政策としての世界遺産―国際条約と住民生活の狭間で―・・・・・・山田 享 (93) 原理原則の語り口と情状酌量の語り口―現代ベトナム村落における住民討議の構図―
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 加藤 敦典 (106)
研究ノート
Singing about Disaster: How Oral Tradition Serves or Does Not Serve Governmentalities
東 賢太朗・市野澤 潤平・木村 周平・飯田 卓 (編)『リスクの人類学――不確実な世界を生きる』、世界思想社、2014年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
大西秀之著、『技術と身体の民族誌・フィリピン・ルソン島山地民社会に息づく民俗工芸』
昭和堂、2014 年・・・・・・・・・・・・・・・ 板垣 順平 (159)
編集規程・投稿規程・執筆規程・・・・・・・・・・・・・・・ (163)

## Annual Papers of the Anthropological Institute Vol.5 (2015)

#### Contents

•		-	
Δ	rti	Λl	Δσ
$\overline{}$			

A Reconsideration of Atkinson's "Social Process Model of Suicide": From the Viewpoint of Durkheim's "Reverse Method" • • • • • • • • • • • • • • • • Hironori Sugio (1)

## [Special Theme] Policy as a Language Game

### Notes on Research

#### **Book Reviews**